



伊藤まさひろ県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

伊藤昌弘 千葉県議会議長
全国都道府県議会議長会の
社会文教委員会副委員長に

大臣に地方振興を陳情



伊佐厚生労働副大臣に要望書を手渡す伊藤昌弘議長

少子化対策・子育て支援 抜本的な強化求める

伊藤昌弘議長は、千葉県議会議長として全国都道府県議会議長会をはじめ、関東甲信越1都9県県議会議長会、13都道府県議会議長会にて協議を行っています。全国都道府県議会議長会の社会文教委員会副委員長に選任された伊藤議長は、同議長会定例総会へ提出する提言案の調整を行うとともに、厚生労働省などを訪れ、少子化対策・子育て支援の抜本的強化などを求める要望書を伊佐副大臣に手渡しました。それぞれの議長会が担当省庁や自民党に提出した要望書の趣旨を要約し紹介します。

地域医療体制の強化を



全国都道府県議会議長会で国への要望事項を協議する伊藤議長

全国都道府県議会議長会・社会文教委員会の伊藤副委員長らは令和5年7月19日、同議長会で決定した令和6年度政府予算編成に

要望書では、「少子化が待ったなしの課題であることを踏まえれば、早急に対策の抜本的強化を図るとともに、中長期的に対策を推進するための安定的な財源及び必要な地方財源を確保しなければならない」として、「結婚、出産、子育て、教育、住宅政

育て支援の抜本的強化」が掲げられました。

要望書では、「少子化が待ったなしの課題であることを踏まえれば、早急に対策の抜本的強化を図るとともに、中長期的に対策を推進するための安定的な財源及び必要な地方財源を確保しなければならない」として、「結婚、出産、子育て、教育、住宅政

育て支援強化に向けて、さまざまな要望が列記されました。

要望書には、地方財源の確保、人口の東京都一極集中の是正、不妊治療の経済負担軽減、こどもの医療費助成なども盛り込まれ、伊藤副委員長らは関係省庁の副大臣に趣旨説明を行い、その実現へ向け必要な措置を行ふよう強く訴えました。

要望書には、地方財源の確保、人口の東京都一極集中の是正、不妊治療の経済負担軽減、こどもの医療費助成なども盛り込まれ、伊藤副委員長らは関係省庁の副大臣に趣旨説明を行い、その実現へ向け必要な措置を行ふよう強く訴えました。

介護職員の安定的確保

少子高齢化の進行、国民の医療に対するニーズの多様化などに対応するために、国民が安心して暮らせる医療提供体制の確保が求めら

れています。要望書では、地域医療提供体制の強化も盛り込まれました。

「臨時の医学部定員増措置を地方における深刻な

介護職員の安定的確保を実現するためにこのほか、地方公共団体が地域の実情に応じて介護職員の確保に関する取組を行うことができ

るよう、地域医療介護総合

介護職員の確保が困難になつてゐる介護職員については、介護報酬の改定などの更なる待遇改善による介護職員の安定的確保が不可欠になつてゐる

医師不足が解消するまで継続「地域別診療科別の医師の偏在を解消」「医師不足の深刻な地域の中小規模病院において、総合診療医を育成・定着する仕組みを構築」「ドクターヘリの安定的運用

確保が困難になつてゐる介護職員については、介護報酬の改定などの更なる待遇改善による介護職員の安定的確保が不可欠になつてゐる

医師不足が解消するまで継続「地域別診療科別の医師の偏在を解消」「医師不足の深刻な地域の中小規模病院において、総合診療医を育成・定着する仕組みを構築」「ドクターヘリの安定的運用

確保が困難になつてゐる介護職員については、介護報酬の改定などの更なる待遇改善による介護職員の確保が不可欠になつてゐる

医師不足が解消するまで継続「地域別診療科別の医師の偏在を解消」「医師不足の深刻な地域の中小規模病院において、総合診療医を育成・定着する仕組みを構築」「ドクターヘリの安定的運用

確保が困難になつてゐる介護職員については、介護報酬の改定などの更なる待遇改善による介護職員の確保が不可欠になつてゐる

教育課題の対応へ 万全な支援が必要

を図るため、事業者に対する補助金の基準額見直し」「新型コロナウイルス感染症の後遺症についての取り組み」などが要望されました。

関東甲信越1都9県議会議長会

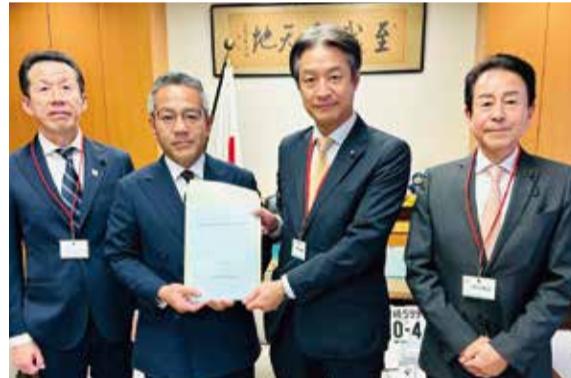
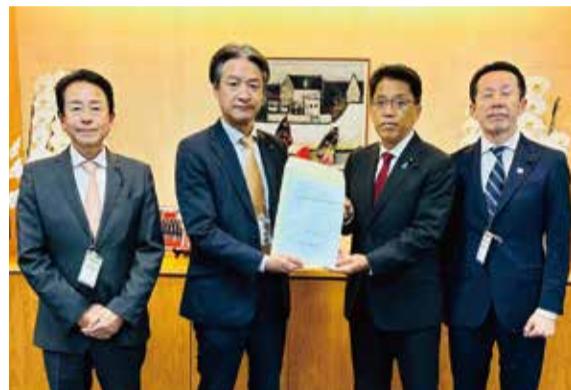
政府、自民党へ要望書

築文部科学副大臣に陳情

宮崎厚生労働副大臣に陳情

青山文部科学副大臣に陳情

自民党の中村文部科学部会長に陳情



要望書では、このような状況に適切に対処するためには、特別支援学校・学級への専門的な知識や経験を持つ教員等の増員が必要であり、子ども達の多様性を尊重するインクルーシブ教育システムの構築が求められ、2・6倍に増加しています。

伊藤まさひろ・PROFILE

■略歴■

- ◆昭和30年 佐倉市に生まれる
- ◆昭和53年 日本大学法学部卒業
- ◆平成7年 佐倉市議会議員当選
- ◆平成11年 佐倉市議会議員再選
- ◆平成19年 千葉県議会議員当選
- ◆平成23年 千葉県議会議員再選
- ◆平成27年 千葉県議会議員3選
- ◆平成31年 千葉県議会議員4選
- ◆令和5年 千葉県議会議員5選

■現職■

- ◆千葉県議会議長
- ◆日大習志野高校同窓会 会長
- ◆佐倉リトルシニア野球協会 会長

千葉県をはじめ、東京都、神奈川県、群馬県、新潟県など10都県議会の正副議長で構成されている関東甲信越1都9県議会議長会は令和5年5月29日、茨城県水戸市で開催され、各都県議会から提案された国への要望事項などについて審議を行いました。

本県から参加した伊藤議長は、「ドクターヘリの安定・持続的運用への支援強化を求ることについて」を提案し、審議の結果、原案のとおり採択され、関係省庁に要望されていくことになりました。

医師や看護師を乗せて、現場に急行し、患者を機内で治療しながら医療機関に搬送できるドクターヘリは200台で年々、重くなっています。ドクターヘリの運航にかかる費用の多くは国が交付金などで手当てをしていますが、追い付いている状況にありません。

そこで、ドクターヘリが今後も救命救急の切り札として、安定的かつ持続的な運用のとも、引き続き人命救助に貢献できるよう、早急に取り組まなければなりません。

13都道府県議会議長会議 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置要望

千葉県をはじめ東京都、大阪府、広島県、北海道など大都市を抱える13都道府県議会の議長・副議長による議長会議が令和5年11月9日、広島市で開催され、各都道府県から提案された国への要望事項などについて意見交換が行われました。

本県からは「特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める」と題する要望書が提案され、審議の結果、原案通り採択されました。

文部科学省の「学校基本調査」によりますと、特別支援教育を受ける児童生徒は年々増加しており、10年間で特別支援学校については学校数が約11%増加、児童生徒数は約14・3%増加、特別支援学級数は1・6倍に増え、児童生徒数は約2・6倍に増加しています。

要望書では、このよ

て、4項目の要望がまとめられ、政府に要望していくことになりました。

要望書ではまず、「ドクターヘリ運航にかかる必要経費増加をはじめ、地域ごとの年間飛行回数や時間の違いを的確に把握し、適正かつ効率的な運用に見合った補助金

算措置を図る」と、補助金の準額の改善及び実質的な予算措置を図る」と、補助金の見直しを要望しています。

さらに、「ドクターヘリ運航の待機時間や飛行前後の点検時間を含めた操縦士な

列記されています。

道府県から提案された国への要望事項などについて意見交換が行われました。

その上で、「障害のある児童生徒に対し、日常生活動作の介助を行ったりする特別支援教育支援員の適切な配置への支援」「保護者や関係機関に対する学校の窓口となる特別支援教育支援員免許状の取得への支援」などを求めてい

ます。

ドクターヘリ運用に支援を

提案

教育予算の拡充求める

令和5年8月21日、山梨県で開催された第277回関東甲信越1都9県議会議長会では、本県から「教育予算拡充を求めるについて」の提案が行われ、関係省庁に要望するべき提案として採択されました。

要望書では、子ども達を取り巻く情勢は複雑かつ多様化しており、子どもたちに寄り添った対応や心のケアの必要性はこれまで以上に高まっていると、現状を述べています。その上で、引き続き、充実した教育を継続・発展させる必要があるものの、各地方公共団体の財政状況を鑑みると、今後も、国からの財政的な支援が不可欠として、令和6年度に向けての教育予算の拡充を強く求めています。

伊藤まさひろ

県議
事務所

TEL.043-485-8019
FAX.043-486-1616

HPもご覧下さい。… 検索 ちば自民党 議員リスト 県議会議員 佐倉市・酒々井町